

# ホスピスケアと在宅ケア Vol. 17 No. 1

## 目 次

巻 頭 言	がん対策予算の思い切った増額を!	中野 貞彦	1
視 点	《物語医療》 最後のクリスマス：家族の物語に入ることは?	西村 正二	2
論 説	「国際協力」と「在宅緩和ケア」	二ノ坂 保喜	4
原 著	高齢者に対する化粧教室の心理・社会的効果	黒田 暁子、他	6
	宗教を母体としない緩和ケア病棟のスピリチュアルケア —宗教的支援の可能性—	中島 優子、他	10
	高齢者ケアに関わる職員を対象とした 絵本を用いた死の教育の効果	平川 仁尚、他	14
	在宅での看取りを広げるために —夜間緊急往診数の検討から—	石橋 了知、他	17
講 演 記 録	特別講演&鼎談：在宅エンド・オブ・ライフケアの課題	近藤 克則、他	22
	包括的な地域ケアの実現を目指して	宮島 俊彦	32
	新たな局面を迎えた緩和ケア —住み慣れた家での最期は可能か—	浜中和子、他	40
文 献 紹 介	信仰の篤い人ほど延命措置を望む	編集部	56
FORUM	2008年第16巻の査読者	編集部	57
今月号には			ii
投稿規定			iii